

## 2 健康と福祉について

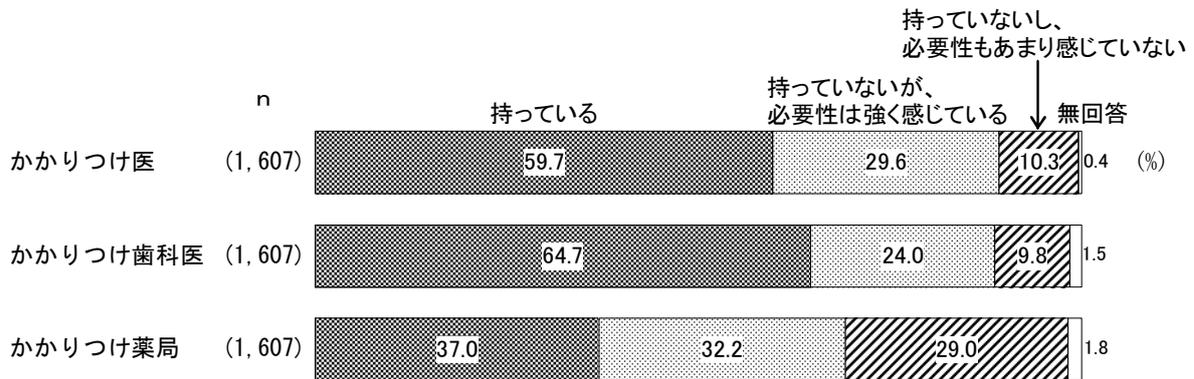
### (1) かかりつけ医の有無

◇かかりつけ歯科医を持っているが6割台半ば、かかりつけ医を持っているが約6割

問9 あなたの過去の病歴や体質などを知っていて、気軽に相談に応じてくれるとともに、必要なときには他の専門機関等を紹介してくれる、身近な医師（歯科医・薬局）を、「かかりつけ医（歯科医・薬局）」と呼んでいます。

あなたは、「かかりつけ医（歯科医・薬局）」をお持ちですか。（○はそれぞれ1つずつ）

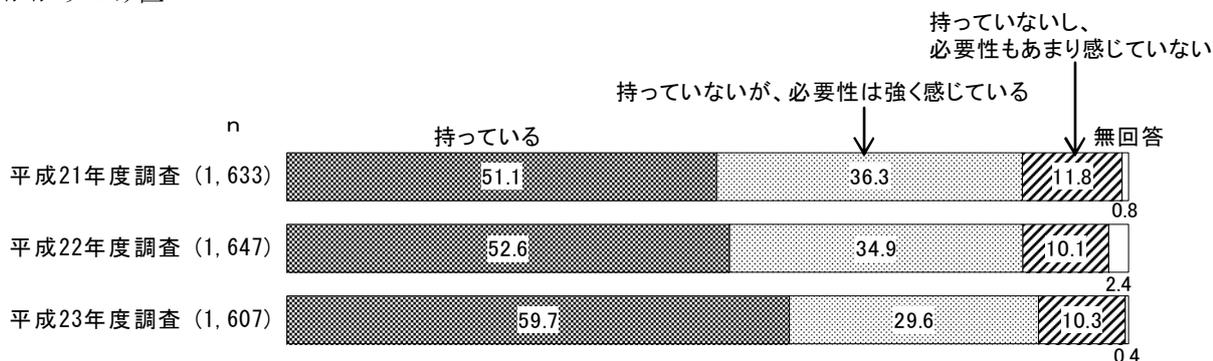
<図表2-1>かかりつけ医の有無



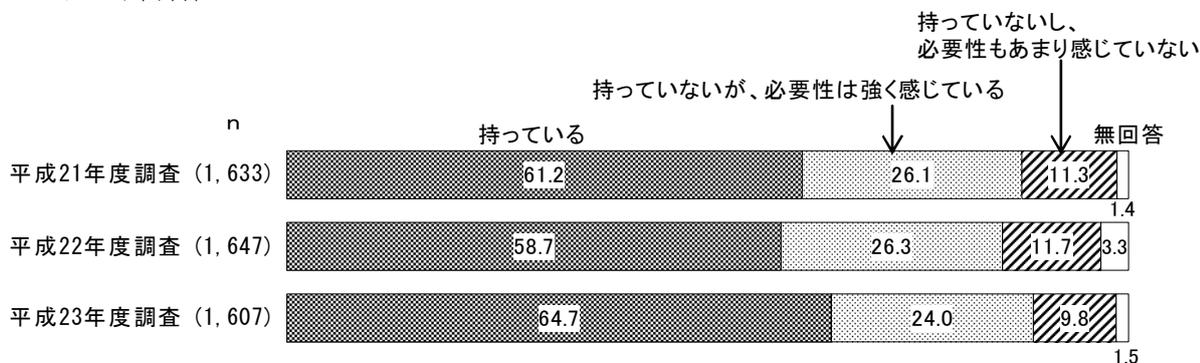
かかりつけの医師、歯科医、薬局を持っているかどうかを聞いたところ、「持っている」は歯科医（64.7%）で6割台半ば、医師（59.7%）が約6割であるが、薬局（37.0%）では約4割である。また、「持っていないが、必要性は強く感じている」は薬局（32.2%）で3割を超え、医師（29.6%）で約3割となっている。「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は薬局（29.0%）で約3割となっている。（図表2-1）

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

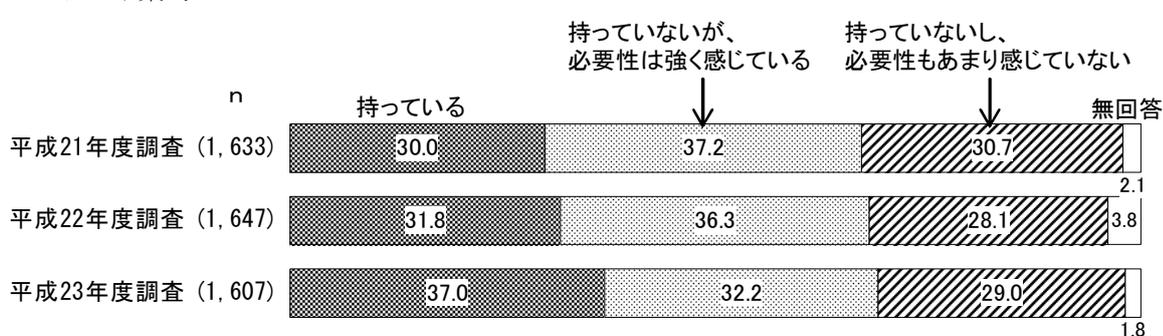
かかりつけ医



かかりつけ歯科医



かかりつけ薬局



【地域別】

地域別にみると、かかりつけ医を「持っている」は“安房地域”（78.0%）が約8割で他の地域に比べて高くなっている。かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局を「持っている」は“長生地域”（76.7%、53.5%）が他の地域に比べて高くなっている。（図表2-2）

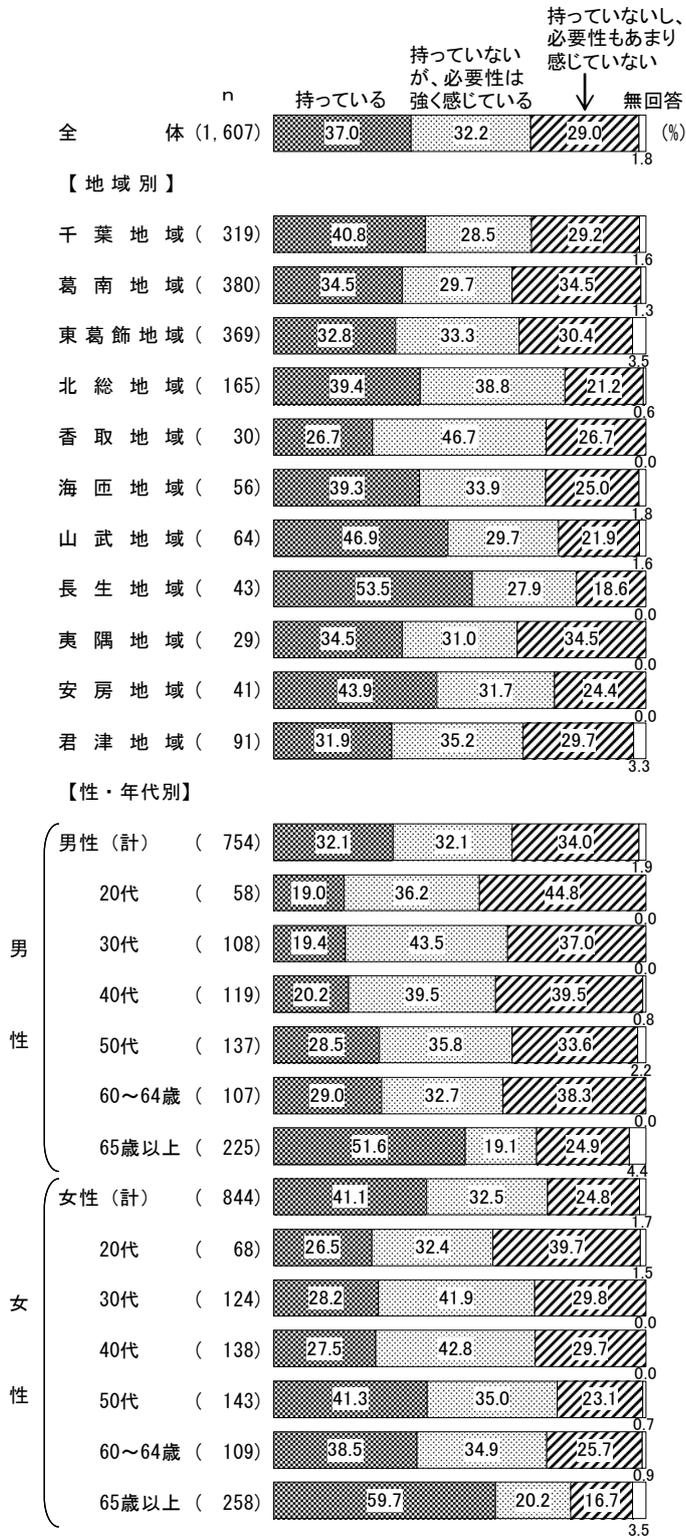
【性・年代別】

性・年代別に見ると、かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のいずれの項目でも「持っている」は女性の65歳以上（85.3%、82.6%、59.7%）が他の年代と比べて高くなっている。

（図表2-2）

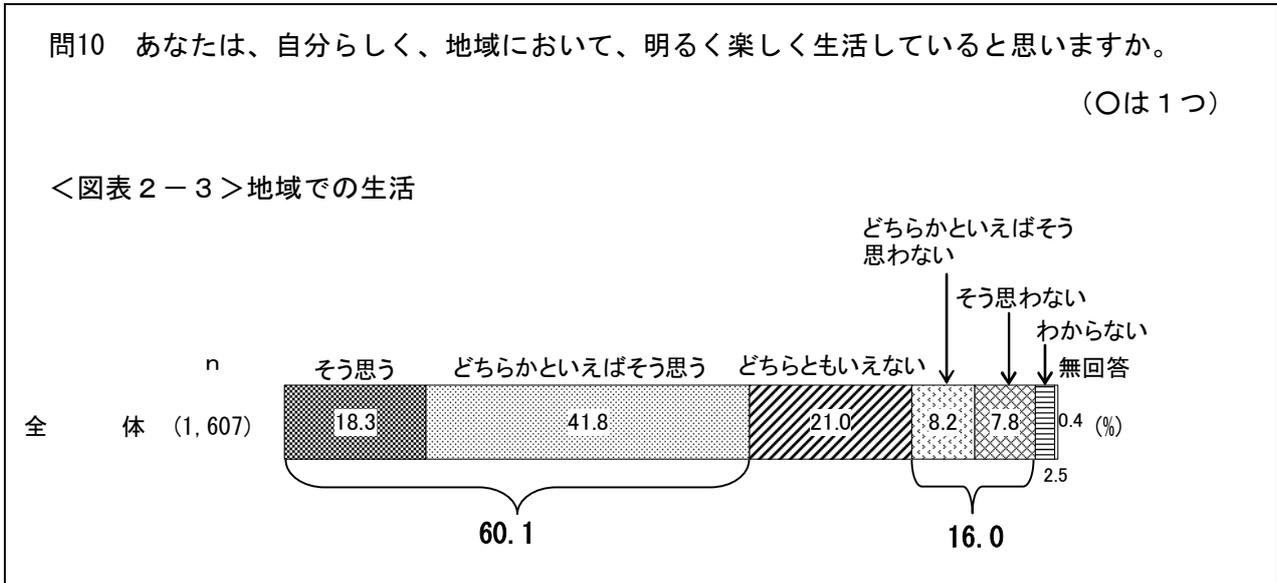


## 《かかりつけ薬局》



## (2) 地域での生活

◇『そう思う』が6割



地域において、明るく楽しく生活していると思うか聞いたところ、「そう思う」(18.3%)と「どちらかといえばそう思う」(41.8%)を合わせた『そう思う』(60.1%)が6割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(8.2%)と「そう思わない」(7.8%)を合わせた『そう思わない』(16.0%)は1割台半ばとなっている。(図表2-3)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査 (1,633)	58.4	15.9	25.7
平成22年度調査 (1,647)	58.7	15.0	26.2
平成23年度調査 (1,607)	60.1	16.0	23.9

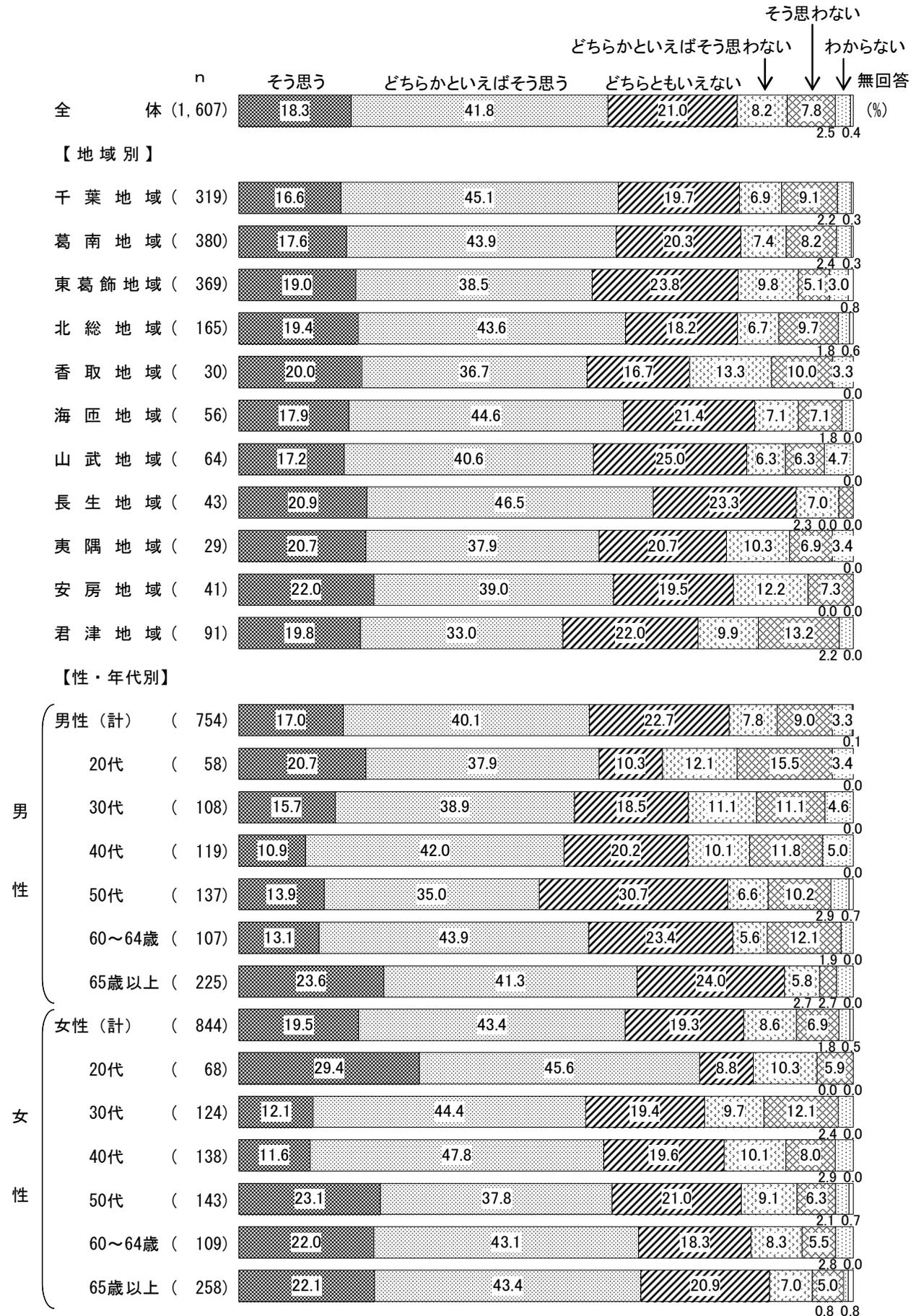
### 【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“長生地域”(67.4%)が約7割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-4)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は女性の20代(75.0%)が7割台半ばで他の年代に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は男性の20代(27.6%)が約3割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-4)

<図表2-4> 地域での生活/地域別、性・年代別

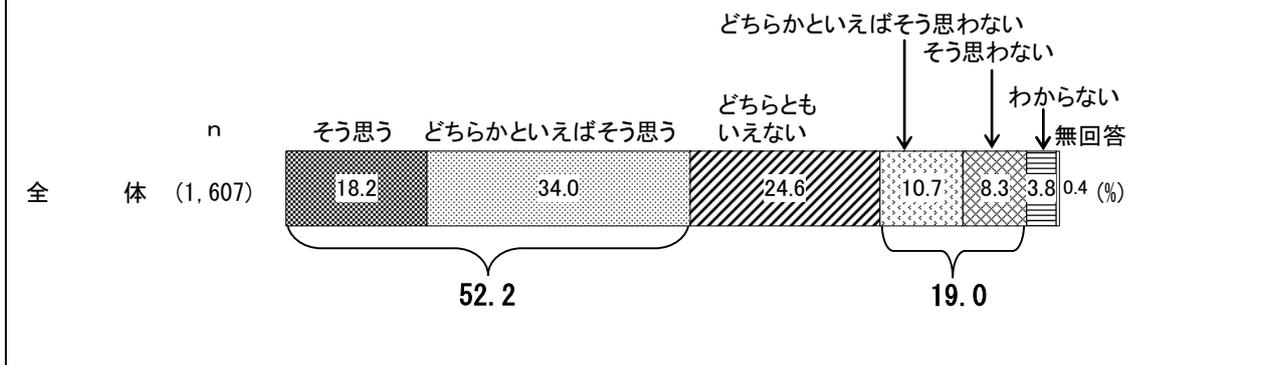


### (3) 健康づくりに取り組むことができる環境

◇『そう思う』が5割を超える

問11 あなたは、自分が積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると思いますか。(○は1つ)

<図表2-5>健康づくりに取り組むことができる環境



自分が積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると思うか聞いたところ、「そう思う」(18.2%)と「どちらかといえばそう思う」(34.0%)を合わせた『そう思う』(52.2%)は5割を超えている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(10.7%)と「そう思わない」(8.3%)を合わせた『そう思わない』(19.0%)は約2割となっている。(図表2-5)

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査(1,633)	50.4	22.4	27.2
平成22年度調査(1,647)	50.5	22.0	27.6
平成23年度調査(1,607)	52.2	19.0	28.8

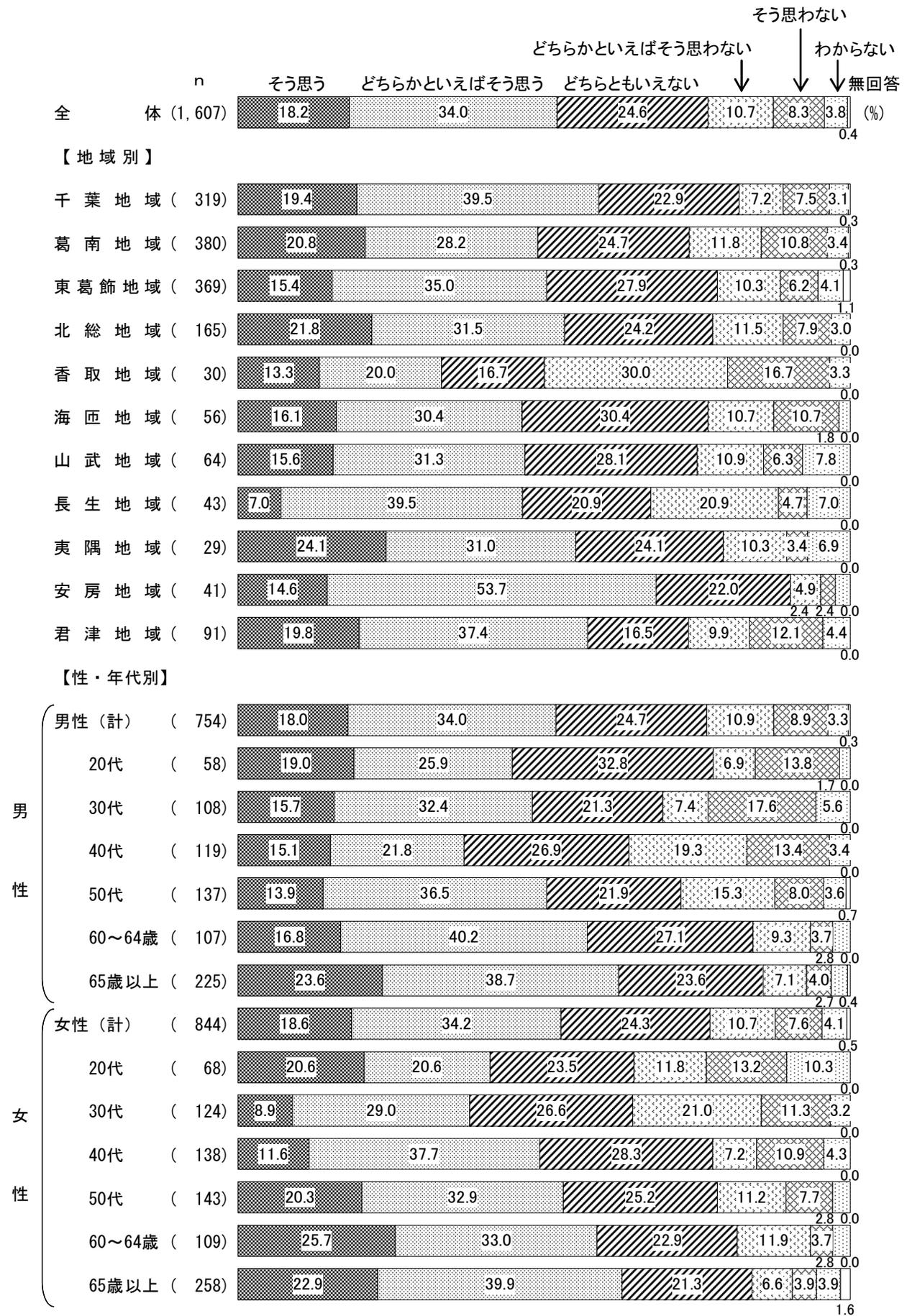
#### 【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“安房地域”(68.3%)が約7割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-6)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は女性の65歳以上(62.8%)、男性の65歳以上が(62.3%)が6割を超え他の年代に比べて高くなっている(図表2-6)

<図表2-6>健康づくりに取り組むことができる環境／地域別、性・年代別

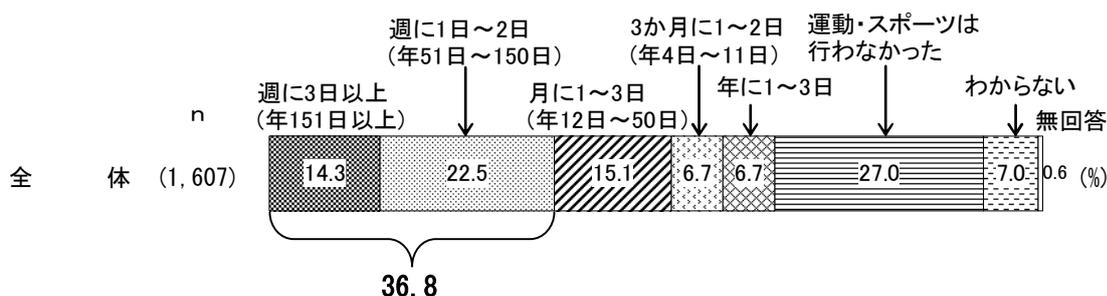


#### (4) 健康づくりのための運動

◇『健康づくりのために週1日以上運動した』が3割台半ば

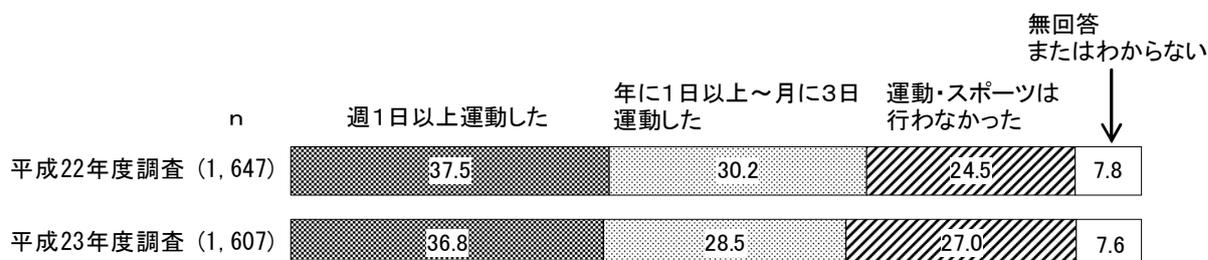
問12 あなたは、健康づくりなどのために1年間に何日くらい運動やスポーツを行いましたか。(〇は1つ)

<図表2-7>健康づくりのための運動



健康づくりなどのために1年間に何日くらい運動やスポーツを行ったかを聞いたところ、「週に3日以上 (年151日以上)」(14.3%)、「週に1日~2日 (年51日~150日)」(22.5%)を合わせた『健康づくりのために週1日以上運動した』(36.8%)は3割台半ばとなっている。一方、「運動・スポーツは行わなかった」(27.0%)は約3割となっている。(図表2-7)

〔参考〕平成22年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)



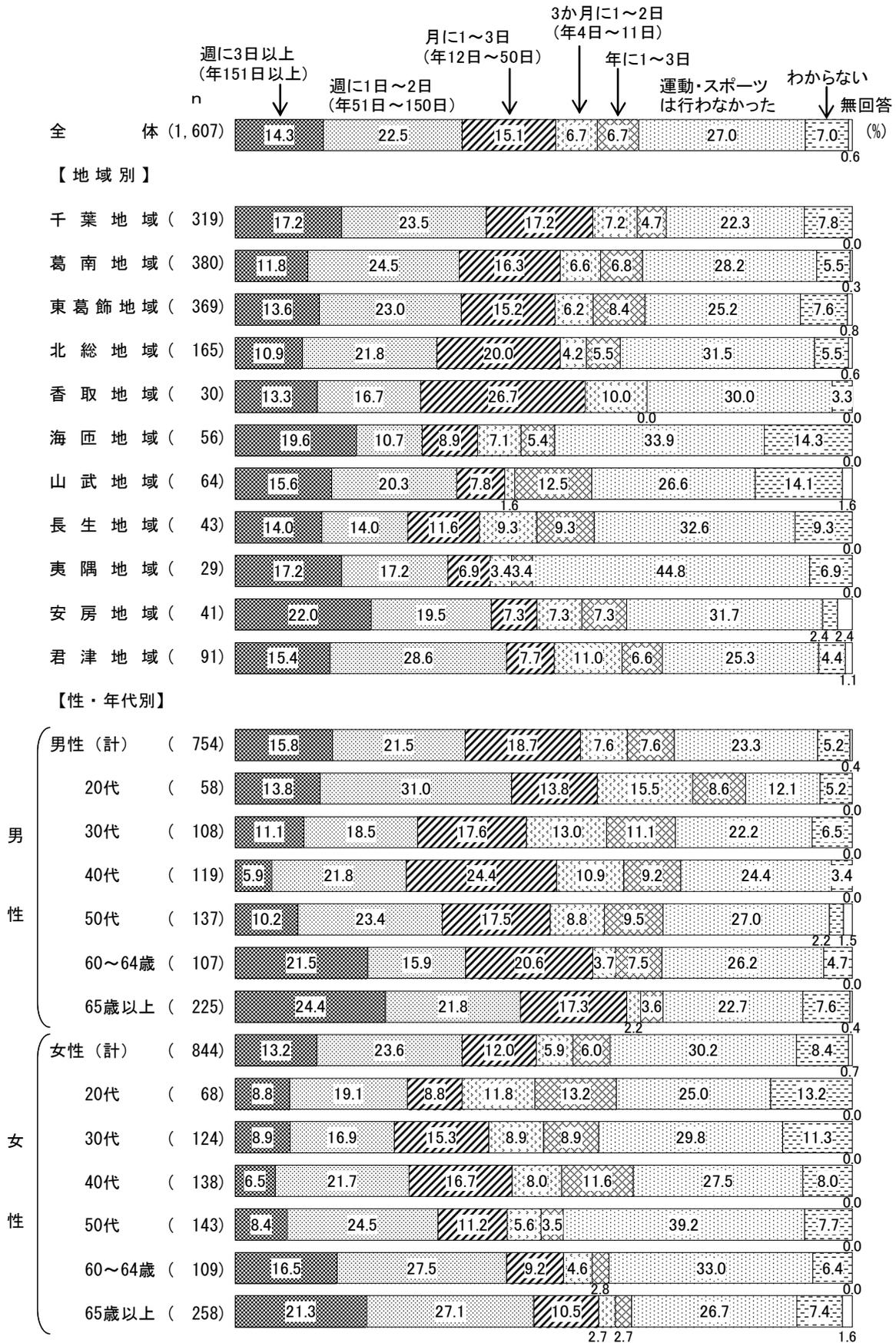
#### 【地域別】

地域別にみると、『週1日以上運動した』は“千葉地域”(40.7%)、“安房地域”(41.5%)、“君津地域”(44.0%)が4割を超え他の地域に比べて高くなっている。(図表2-8)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『週1日以上運動した』は女性の65歳以上(48.4%)が約5割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-8)

<図表2-8>健康づくりのための運動/地域別、性・年代別



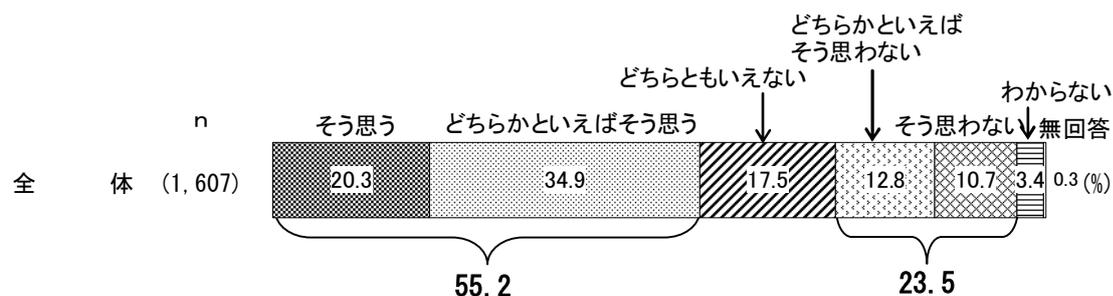
## (5) 安心して受診できる医療体制

◇『そう思う』は5割台半ば

問13 あなたは、自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると思いますか。

(○は1つ)

＜図表2-9＞安心して受診できる医療体制



住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制が整っていると思うか聞いたところ、「そう思う (20.3%) と「どちらかといえばそう思う」(34.9%) を合わせた『そう思う』(55.2%) は5割台半ばである。一方、「どちらかといえばそう思わない」(12.8%) と「そう思わない」(10.7%) を合わせた『そう思わない』(23.5%) は2割台半ばである。(図表2-9)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査 (1,633)	46.4	28.7	24.9
平成22年度調査 (1,647)	50.2	23.0	26.8
平成23年度調査 (1,607)	55.2	23.5	21.2

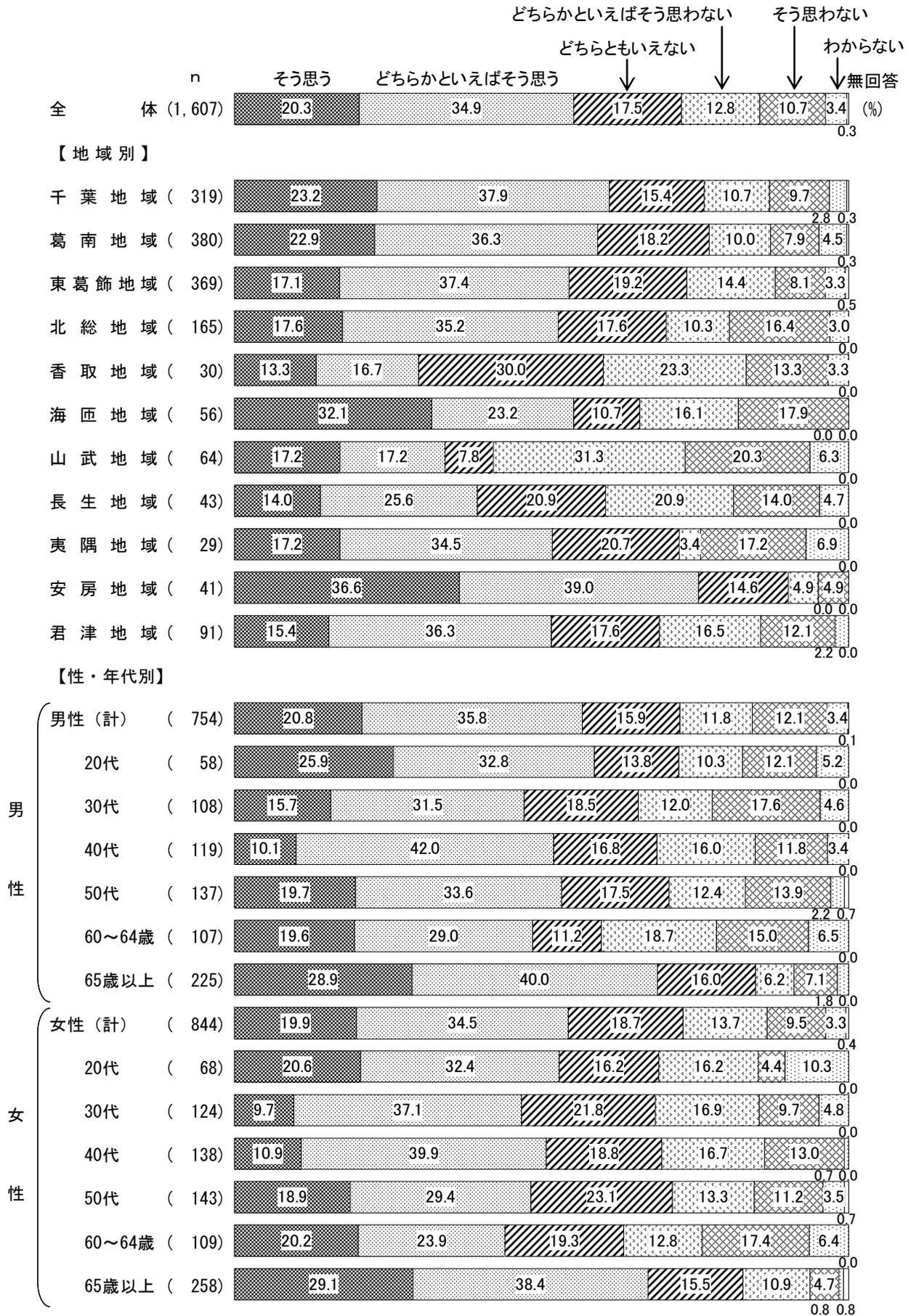
### 【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“安房地域”(75.6%)が7割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表2-10)

### 【性・年代別】

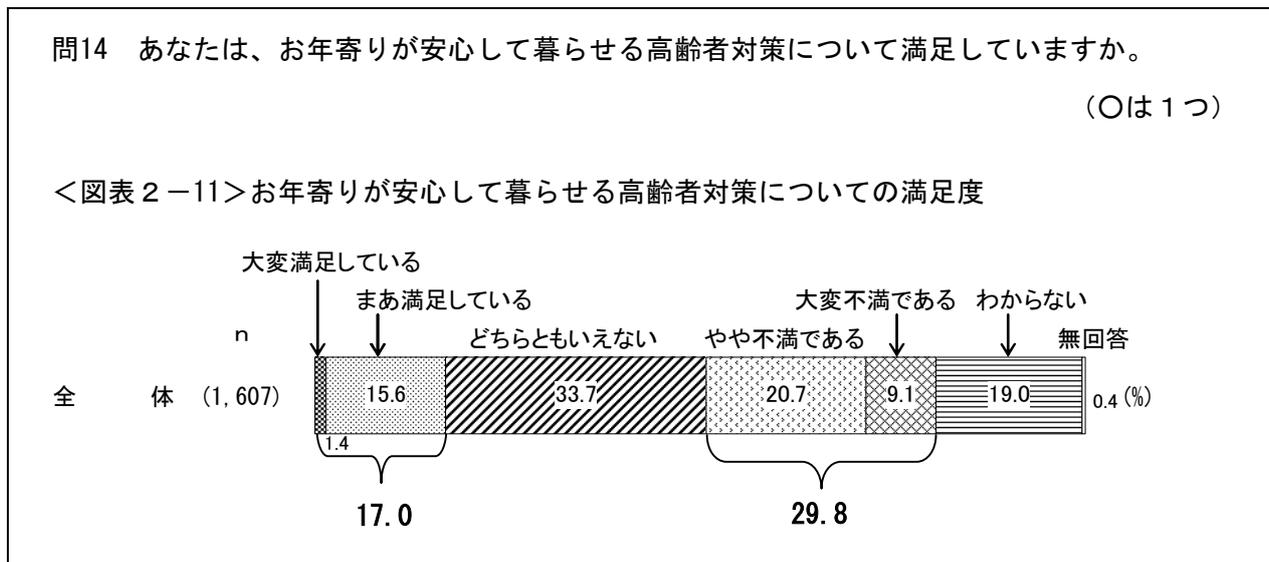
性・年代別にみると、『そう思う』は男性の65歳以上(68.9%)、女性の65歳以上(67.5%)が約7割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-10)

<図表2-10>安心して受診できる医療体制／地域別、性・年代別



## (6) お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度

◇『満足している』が約2割、『不満である』が3割



お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度を聞いたところ、「大変満足している」(1.4%)と「まあ満足している」(15.6%)を合わせた『満足している』(17.0%)が約2割となっている。一方、「やや不満である」(20.7%)と「大変不満である」(9.1%)を合わせた『不満である』(29.8%)は約3割となっている。(図表2-11)

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)

n	満足している	不満である	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査(1,633)	11.8	40.8	47.3
平成22年度調査(1,647)	11.9	33.3	54.8
平成23年度調査(1,607)	17.0	29.8	53.1

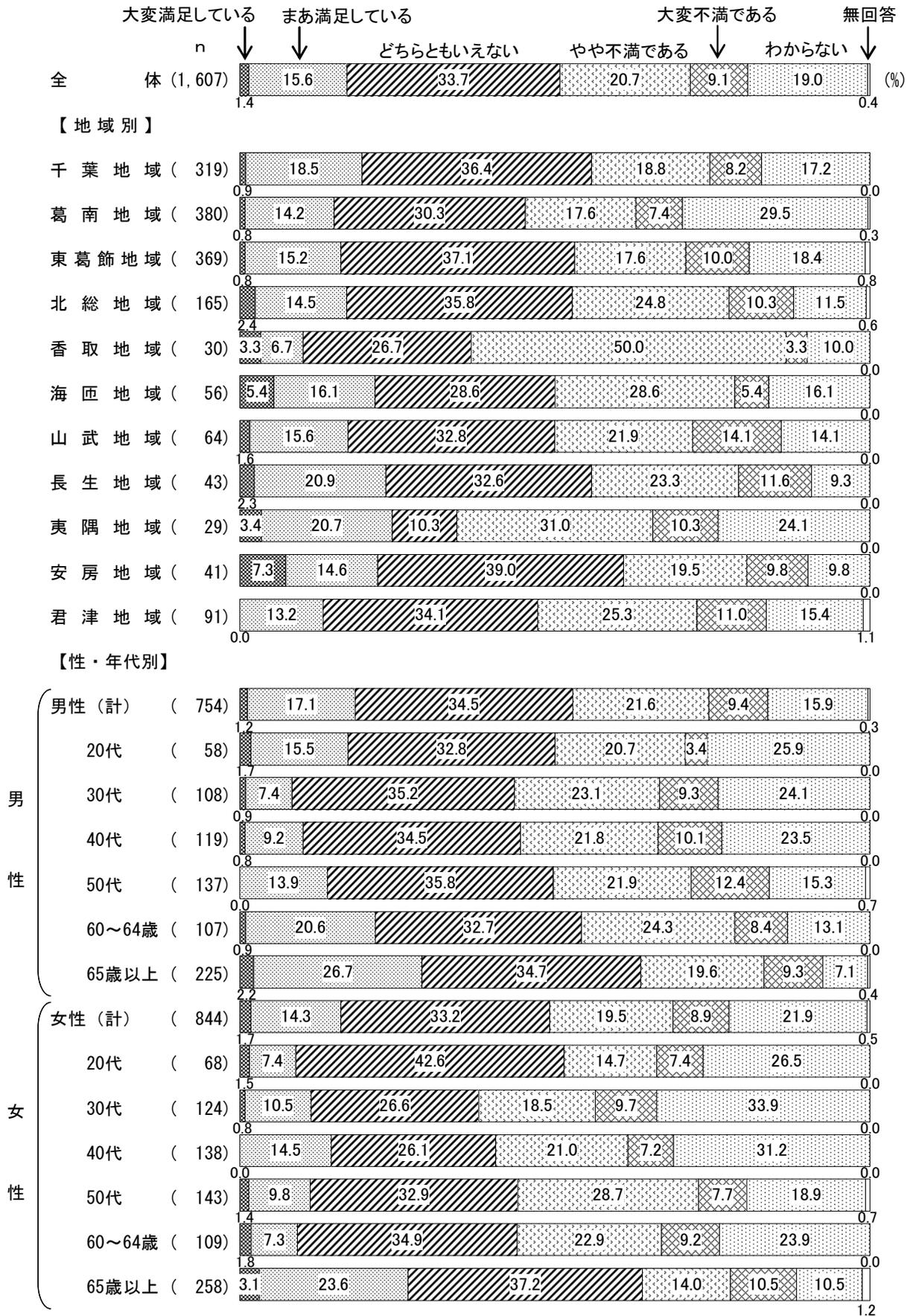
### 【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“夷隅地域”(24.1%)、“長生地域”(23.2%)、“安房地域”(21.9%)“海匝地域”(21.5%)が2割を超え他の地域に比べて高くなっている。(図表2-12)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は男性の65歳以上(28.9%)、女性の65歳以上(26.7%)が約3割で他の年代に比べて高くなっている。一方、『不満である』は女性の50代(36.4%)、男性の50代(34.3%)が3割台半ばで他の年代に比べてやや高くなっている。(図表2-12)

<図表2-12>お年寄りが安心して暮らせる高齢者対策についての満足度／地域別、性・年代別

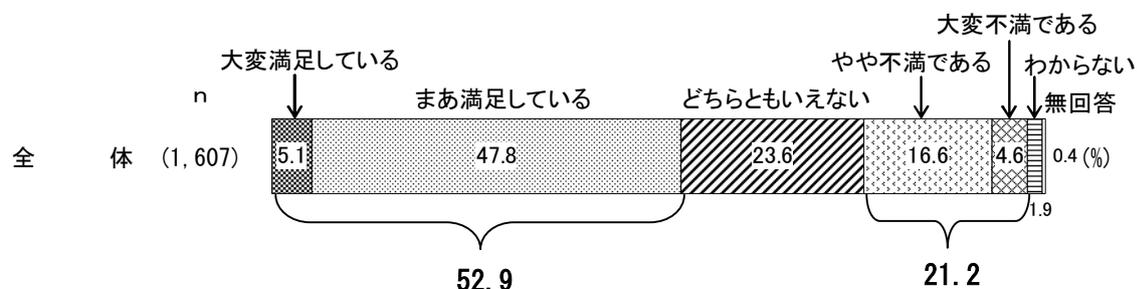


## (7) 自分や家族の健康についての満足度

◇『満足している』が5割を超える

問15 あなたは、自分や家族の健康について満足していますか。(○は1つ)

<図表2-13> 自分や家族の健康についての満足度



自分や家族の健康についての満足度を聞いたところ、「大変満足している」(5.1%)と「まあ満足している」(47.8%)を合わせた『満足している』(52.9%)は5割を超えている。一方、「やや不満である」(16.6%)と「大変不満である」(4.6%)を合わせた『不満である』(21.2%)は2割を超える。(図表2-13)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)

n	満足している	不満である	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査 (1,633)	51.9	22.6	25.5
平成22年度調査 (1,647)	49.3	20.9	29.8
平成23年度調査 (1,607)	52.9	21.2	25.9

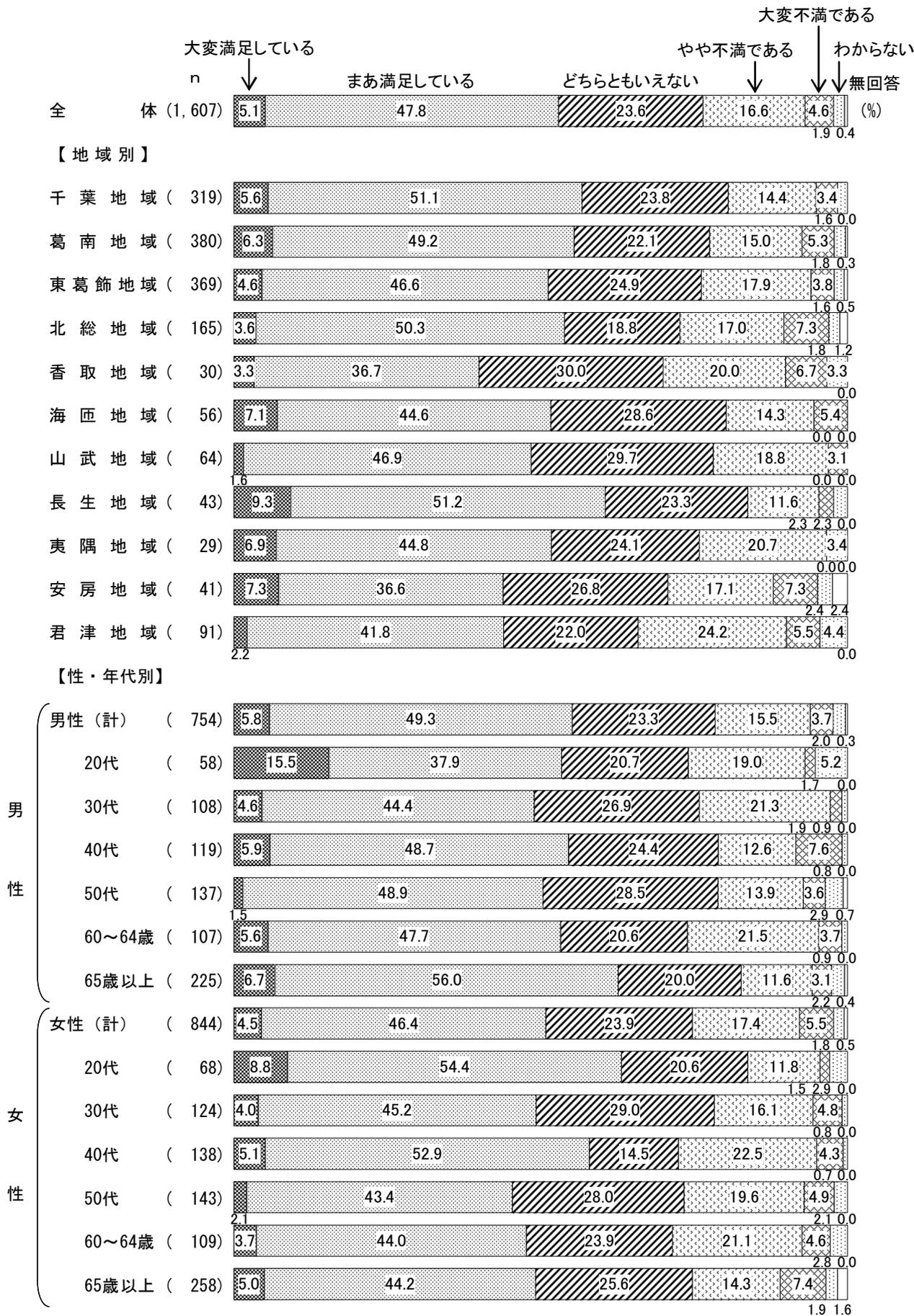
### 【地域別】

地域別にみると、『満足している』は“長生地域”(60.5%)が6割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-14)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『満足している』は、女性の20代(63.2%)、男性の65歳以上(62.7%)が6割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表2-14)

<図表2-14> 自分や家族の健康についての満足度／地域別、性・年代別

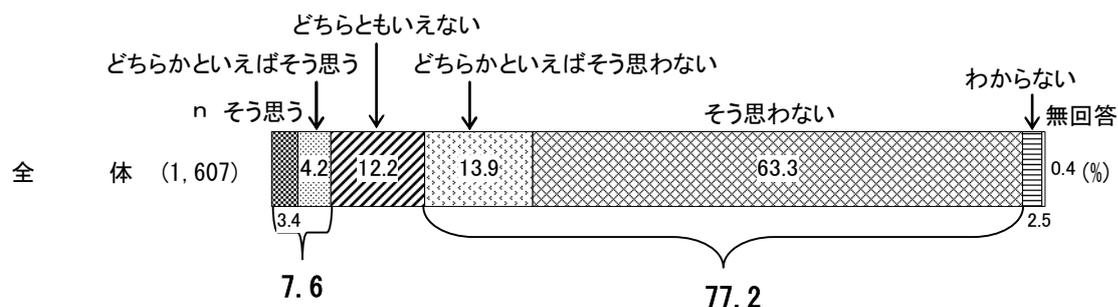


## (8) 理不尽な理由による差別等

◇『そう思わない』は約8割

問16 あなたは、自分が日常生活の中で、理不尽な理由によって差別等の辛い目に遭っていると思いますか。(○は1つ)

<図表2-15>理不尽な理由による差別等



自分が理不尽な理由によって差別等の辛い目に遭っていると思うか聞いたところ、「そう思う」(3.4%)と「どちらかといえばそう思う」(4.2%)を合わせた『そう思う』(7.6%)は1割未満となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(13.9%)と最も多い「そう思わない」(63.3%)を合わせた『そう思わない』(77.2%)は約8割となっている。(図表2-15)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査(1,633)	6.5	79.6	13.8
平成22年度調査(1,647)	8.1	72.9	18.8
平成23年度調査(1,607)	7.6	77.2	15.1

### 【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“香取地域”(20.0%)、“安房地域”(19.5%)が約2割で他の地域に比べて高くなっている。(図表2-16)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』では男性の20代(13.8%)が1割台半ばであり、女性では50代(10.5%)が1割で他の年代に比べて高くなっている。(図表2-16)

<図表2-16> 理不尽な理由による差別等／地域別、性・年代別

